

情報リテラシー

責任者・コーディネーター	教養教育センター情報科学科数学分野 江尻 正一 教授		
担当講座・学科(分野)	教養教育センター情報科学科数学分野		
担当教員	江尻 正一 教授、飯田 安保 講師		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期間	前期		

・学習方針（講義概要等）

“読み書き算盤”という古くからの言葉がある。これは“学びの基本”を示した言葉である。その本質は色褪せることなく、今も揺るぎなく生きている。複雑な現代社会の中で病める人々と向き合わなくてはならないこれからの医療人にはさらに“聴く・話す”能力も求められる。コンピュータとその関連機器は、これらの学びの要素の習得を強力にアシストする現代の“神器”である。しかし、ボタン1個押せばあとは御任せというわけにはいかない。学生諸君のこれからの勉学・研究生生活の強力無比なアシスタントとして、コンピュータ類を倫理観をもって操る必要がある。そのための習得訓練が本科目の目的である。

・教育成果（アウトカム）

コンピュータシステムやネットワークの基礎知識・基本概念を習得しながらオフィスソフトを活用して実践的に課題学習を行うことによって、将来、専門領域等で出会う情報処理課題に対する、より適切な情報処理活用による迅速・効果的な解決能力を会得する。
また、情報ネットワーク社会の構成員としての自覚と責任を十分に理解した上で、学内LANやインターネットをコミュニケーションツールとして具体的に利用することで、情報ネットワークの倫理規範等に従って安全に情報を活用することができる。

・到達目標（SBO）

- 1.コンピュータのハードウェア・ソフトウェアの基本構成を説明できる。
- 2.タッチタイピングも含め基本入力操作ができる。
- 3.Windowsのファイル管理システムを理解し、フォルダ・ファイルの管理が円滑に行える。
- 4.教科書記述の操作法を理解し、オフィス関連ソフトを利用できる。
- 5.インターネットおよび関連重要事項について理解し、他人に説明や指導ができる。
- 6.ネットワーク・エチケットの大切さが認識でき、協調的にネットワークに参加できる。

・ 講義日程

(矢) マルチメディア教室

【講義】

クラス	月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
C1	6/9	火	3	情報科学科 数学分野	飯田 安保 講師	Windows の基本操作・ファイル管理
C1	6/9	火	4	情報科学科 数学分野	飯田 安保 講師	Word による文書作成(1)
C1	6/16	火	3	情報科学科 数学分野	飯田 安保 講師	Word による文書作成(2)
C1	6/16	火	4	情報科学科 数学分野	飯田 安保 講師	Word による文書作成(3)
C1	6/23	火	3	情報科学科 数学分野	飯田 安保 講師	Excel による計算とグラフ作成(1)
C1	6/23	火	4	情報科学科 数学分野	飯田 安保 講師	Excel による計算とグラフ作成(2)
C1	6/30	火	3	情報科学科 数学分野	飯田 安保 講師	Excel による計算とグラフ作成(3)
C1	6/30	火	4	情報科学科 数学分野	飯田 安保 講師	Excel による計算とグラフ作成(4)
C1	7/7	火	3	情報科学科 数学分野	飯田 安保 講師	PowerPoint によるプレゼンテーション資料作成(1)
C1	7/7	火	4	情報科学科 数学分野	飯田 安保 講師	PowerPoint によるプレゼンテーション資料作成(2)
C1	7/14	火	3	情報科学科 数学分野	飯田 安保 講師	PowerPoint によるプレゼンテーション資料作成(3)
C1	7/14	火	4	情報科学科 数学分野	飯田 安保 講師	PowerPoint によるプレゼンテーション資料作成(4)
C1	7/21	火	3	情報科学科 数学分野	飯田 安保 講師	インターネットの利用(1)
C1	7/21	火	4	情報科学科 数学分野	飯田 安保 講師	インターネットの利用(2)

・ 講義日程

(矢) マルチメディア教室

【講義】

クラス	月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
C2	6/4	木	3	情報科学科 数学分野	江尻 正一 教授	Windows の基本操作・ファイル管理
C2	6/4	木	4	情報科学科 数学分野	江尻 正一 教授	Word による文書作成(1)
C2	6/11	木	3	情報科学科 数学分野	江尻 正一 教授	Word による文書作成(2)
C2	6/11	木	4	情報科学科 数学分野	江尻 正一 教授	Word による文書作成(3)
C2	6/18	木	3	情報科学科 数学分野	江尻 正一 教授	Excel による計算とグラフ作成(1)
C2	6/18	木	4	情報科学科 数学分野	江尻 正一 教授	Excel による計算とグラフ作成(2)
C2	6/25	木	3	情報科学科 数学分野	江尻 正一 教授	Excel による計算とグラフ作成(3)
C2	6/25	木	4	情報科学科 数学分野	江尻 正一 教授	Excel による計算とグラフ作成(4)
C2	7/2	木	3	情報科学科 数学分野	江尻 正一 教授	PowerPoint によるプレゼンテーション資料作成(1)
C2	7/2	木	4	情報科学科 数学分野	江尻 正一 教授	PowerPoint によるプレゼンテーション資料作成(2)
C2	7/9	木	3	情報科学科 数学分野	江尻 正一 教授	PowerPoint によるプレゼンテーション資料作成(3)
C2	7/9	木	4	情報科学科 数学分野	江尻 正一 教授	PowerPoint によるプレゼンテーション資料作成(4)
C2	7/16	木	3	情報科学科 数学分野	江尻 正一 教授	インターネットの利用(1)
C2	7/16	木	4	情報科学科 数学分野	江尻 正一 教授	インターネットの利用(2)

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	学生のための情報リテラシー Office2013/Windows8.1 版 (C1：飯田クラス)	若山 芳三郎	東京電機大学出版 局	2014
教	学生のための情報リテラシー Office2013/Windows8.1 版 (C2：江尻クラス)	若山 芳三郎	東京電機大学出版 局	2014

・成績評価方法

課題レポートの提出状況、出席状況、受講態度を総合的に評価する。

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・特記事項・その他

- 1.講義は医学部と歯学部の手合で行う。
- 2.受講生をクラス 1 (C1) とクラス 2 (C2) の 2 グループに分ける。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC (デル) MPS M1530	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (Panasonic) CF-R9JWANDR	1	資料作成、講義プレゼン用

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC (富士通) FMV-BIBLO LOOX U50XN	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (富士通) FMV-BIBLO/NFA7	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (Panasonic) CF-S9KYFFDR	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (Lenovo) 06792UJ/G560	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	複写機 (富士 XEROX) Dou Centre-IVC3370PFS	1	講義資料作成
講義	デスクトップパソコン (HP h8-1090jp/CT)	1	講義資料作成、保管、他
講義	複写機 (富士ゼックス・IVC3370PFS)	1	講義・演習等の資料印刷
講義	ノートパソコン (Panasonic・CF-S9KYFFDR)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノートパソコン (富士通・FMVA77CL)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノートパソコン (Lenovo・06792UU)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	気管支・肺区域模型 (京都科学・11051-000)	1	講義・演習の資料作成